



公明党
堀 重雄
議員

出張旅費について

質問 新聞報道されている公費二重取りが問題になっているが、市の現状はどうか伺う。

また、実費制を導入すべきではないか。

答弁 当市の札幌出張は、距離も近く、交通の便も良いことから、原則日帰りとなっております。

また、実費制に関しては「市民に信頼される市役所づくり」のためにも、民間の現状を調査し検討いたします。

年金生活者の現況について

質問 年金生活で収入80万円以下の単身世帯の数を伺う。

また、介護保険料の値上げ、灯油価格の値上がりが負担になっているが、市の取り組みについて伺う。

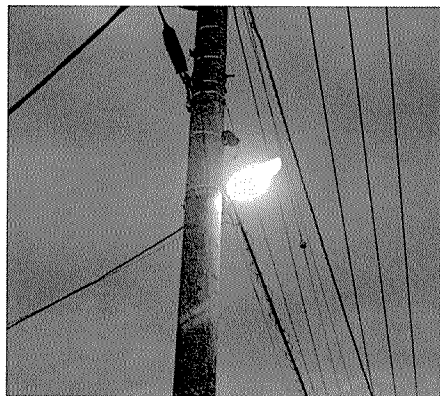
答弁 65歳以上の単身世帯は、約1,900世帯（滝川市の世帯約21,000世帯中）です。

平成19年度、20年度に福祉灯油事業を実施しています。今後においても灯油価格の動向を見ながら、道の補助金などの財源確保を鑑み検討いたします。

防犯灯について

質問 今年度からLED灯への切り替えについても補助対象になり大変評価している。来年度、町内の水銀灯からの切り替え申請状況はどうか伺う。

答弁 9月19日現在で44町内477灯の申請があり、LED灯に關しての申請は28町内307灯。費用対効果の面からもLED灯への切り替えを早期に実施したいと考えております。また、予算の確保にも努めたいと考えています。



▲LED街路灯



市民クラブ
木下八重子
議員

市役所改革について

質問 市役所改革に取り組んでいると思うが、今の時点でどのような改革を進めてきたのかを伺う。

答弁 職員にはスピード感、経営感覚など意識改革を促すよう取り組みしており、具体例として、民間企業研修を行ってきました。

男女共同参画推進について

質問 計画策定検討会議のメンバー、これまでの会議開催状況等について伺う。

答弁 メンバーについては、商工会議所女性会、民生委員児童委員連合協議会、人権擁護委員、滝川市校長会、JAたきかわ女性部、男女共同参画推進協議会、市役所内関係所管等14名をもって構成しました。これまでに2回の会議を開催。今後は、10月にアンケートの集計をし、各団体の意見を参考に年度内の策定を予定しています。

丸加高原健康の郷について

質問 今後どのように施設利用者を増やしていくのか。すばらしい景観を多くの人たちにどのように提供するのか、ターゲットをどこに絞っていくのか、また花観光についての考えを伺う。

答弁 丸加高原健康の郷を考える市民懇談会で市民の皆さまのご意見をいただいているところで、10月には市の考え方を明らかにしたいと考えております。地域資源を活用し来訪者を満足させるソフト的な取り組みを継続して行くことが大事なことです。

花観光についても、来年度以降の対応を検討してまいりたいと考えております。

耳鼻咽喉科の診療について

質問 予約制がとられていない理由について伺う。

答弁 急な発症の患者様の割合が多く、待ち時間も30分程度であることから、予約診療を行っていません。固定医と出張医の関係もあることから今後の検討課題にしたいと考えております。